

[別紙③]

震災から学ぶ「温かさを分け合って」 生徒感想

- ・ニュースとかで放射能はうつらないことや、周囲に惑わされないことが大事だと思います。学校でも全校集会とかりモートで呼びかけることが大事だと思いました。この授業を通して、偏見で人を決めつけたりしてはいけないと思ったし、その偏見をみんなに広めて差別するのも良くないと思いました。災害で被害を受けているのに、さらにそこに差別やいじめなんかが起こったら、本当に大変になると僕は思いました。
- ・今日の授業で風評被害を広める側にならないようにしようと思った。そして知識をつけて良いか悪いかを考えて動こうと思った。人の気持ちを考えて、しゃべったり動いたりしようと思った。
- ・私は今日の授業で大きな震災が日本だけではなく、世界で起こったとしても、みんなが助け合いの心をもって協力し合うことが大切だと思いました。あと、震災のことについてあまり知らないのに噂やデマを流すのは、被災者の方の心を傷つけるので、絶対にしてはいけないと思いました。
- ・人権について考えるということがそもそも少ないので、とても勉強になりました。当たり前だったことが急にできなくなって、日常にもどるのにも途方もない時間がかかる中、風評被害によってさらに傷ついたりする人が増えていくのはとても良くないことだと思います。地震をなくすことはできないけど、風評被害は一人ひとりの努力で、少しでも少なくすることができると思うので、少しでも貢献できるように頑張りたいです。

授業の様子

